

あいさつ運動の好事例

瀬戸内市立邑久中学校

(児童数469名 教職員数54名)

朝のあいさつ、帰りのあいさつ、地域とともに
～ 生活委員・保護者・地域支援ボランティアの取組 ～

アピールポイント

生徒、保護者、地域支援ボランティアにより、あいさつ運動が様々な場面で行われている。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

あいさつを積極的に行うことができる生徒が多い。

■活動内容

本校では、月1回、第1水曜をあいさつ運動の日と定めている。生活委員や有志生徒が各学年ごとに、保護者と共に朝のあいさつ運動を行っている。さらに地域支援ボランティアによる下校時のあいさつ運動が行われている。また、部活動を中心とした返事やあいさつの指導も粘り強く行われている。

■取組の参加メンバー

生徒（生活委員、生徒会役員などの有志生徒）、保護者、地域支援ボランティア

■成果・効果

さまざまな場面でのあいさつ運動を行うことで、誰に対しても、すすんであいさつをすることができる生徒が増えている。